

受 験 番 号						
M						

令和8年度  
広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験  
【博士課程前期】（2月入試）

専 門 科 目

教育科学専攻 教育学プログラム  
高等教育学コース

令和8年2月13日

自 9時00分  
至12時00分

受験上の注意事項

1. すべてのページに受験番号を記入してください。
2. 配付した問題用紙は持ち帰ってはけません。
3. 配付した問題用紙は、表紙を含めて6ページです。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題  
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教育学プログラム 高等教育学コース

受 験 番 号						
M						

問題 1. 2010 年代以降, 日本の国立大学ではミッション再定義と機能再構築が進められてきた。その背景と目的を説明し, あなた自身の見解からその意義と課題について論じなさい。(裏面利用可)

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題  
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教育学プログラム 高等教育学コース

受 験 番 号						
M						

問題Ⅱ. 次の文章は日本の高等教育が置かれた状況について述べたものである。これを読んで、以下の問に答えなさい。

著作権保護の観点から、公表していません。

出典：中央教育審議会「我が国の「知の総和」向上の未来像～高等教育システムの再構築～」，令和7年2月21日第255号答申，65頁，文部科学省。

問1. この文章から読み取れる，日本の大学が直面している経営上の課題について，多角的に分析しなさい。

問2. 中央教育審議会第255号答申では，高等教育は「著作権保護の観点から、公表していません」の向上を目指すことが提起された。キーワードは，高等教育の「著作権保護の観点から、公表していません」 「著作権保護の観点から、公表していません」 「著作権保護の観点から、公表していません」である。それぞれのキーワードについて，具体的にどのような方策を行うことが考えられるかを論じなさい。（裏面利用可）

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題  
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教育学プログラム 高等教育学コース

受 験 番 号				
M				

問題Ⅲ. 以下の英文は大学ランキングについて書いたものである。これを読んで、後の問いに日本語で答えなさい。

著作権保護の観点から、公表していません。

Source: van der Kolk, B. (2025). Stop the University Ranking Circus. Higher Education Reform, *Social Science Space*, August 18, online.  
<https://www.socialsciencespace.com/2025/08/stop-the-university-ranking-circus/> (2026年2月4日)

問 1. この英文は大学ランキングの問題点を指摘している。指摘内容を簡潔にまとめなさい。

問 2. 今日、大学ランキングは各国の高等教育政策に多大な影響を及ぼしていると言われるが、当該影響の例を一つ挙げてそれについて自分の考えを述べなさい（裏面利用可）

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題  
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教育学プログラム 高等教育学コース

受 験 番 号						
M						

問題IV. 以下に高等教育に関する一〇の事項が挙げられている。この中から五つの事項を選択して、それぞれ説明しなさい（六つ以上の事項に解答しないこと）。

ジョブ型研究インターンシップ

---

---

---

---

---

---

---

---

大学統合

---

---

---

---

---

---

---

---

総合知

---

---

---

---

---

---

---

---

シェアード・ガバナンス

---

---

---

---

---

---

---

---

ダブル・ディグリー

---

---

---

---

---

---

---

---

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題  
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教育学プログラム 高等教育学コース

受 験 番 号						
M						

大学令

---

---

---

---

---

自己決定理論

---

---

---

---

---

ELSI

---

---

---

---

---

Student Activism (学生運動)

---

---

---

---

---

バートン・R・クラーク

---

---

---

---

---